

第 24 回 千葉県学校保健学会年次大会 コロナ禍の子どもたちの健康を支える —心とからだへの気づきと対応—

令和 3 年 12 月 4 日 (土)
Zoom によるオンライン開催

≡ 大会長講演 9:15～9:45

「新しい食べ物の物差し「日本食品標準成分表 2020 年版 (八訂)」で
子どもの食生活を支えましょう！」

講師：渡邊 智子 (東京栄養食糧専門学校 校長、千葉県立保健医療大学 名誉教授)

座長：福島 昌子 (福井大学大学院総合教職開発本部 特命教授)

≡ 特別講演 9:45～10:35

「教育改革のグローバル・トレンドを踏まえて子どもたちの育ちすべてを支える」

講師：木村 優 (福井大学連合教職大学院 教授)

座長：渡邊 智子 (東京栄養食糧専門学校 校長、千葉県立保健医療大学 名誉教授)

≡ シンポジウム 10:45～12:15

「コロナ禍における千葉県の子ども—心とからだへの気づきと対応—」

コーディネーター：小林 芳枝 (聖徳大学教授、元千葉県養護教諭会会長)

シンポジスト：

若林 雅夫 (袖ヶ浦市立平川中学校校長、千葉県教育研究会技術・家庭科部会部会長)

小縣 雅子 (千葉県養護教諭会役員、佐倉市立南部中学校養護教諭)

瀬賀 美也子 (千葉県教育庁学校安全保健課給食班指導主事、栄養教諭)

兼元 妙子 (千葉県小児歯科学会会長)



詳しくは
千葉県学校保健学会ホームページを
ご覧ください

<https://chiba-sh.org/>





ポスター発表（オンラインポスター発表）



本年度は、Webでの「ポスター発表」を実施いたします。

新しい試みとして、みんなで情報交換をしたり、理解を深めたりする「新しい学び」の場としたいと考えています。**学会員（共催を含む）が関係する児童・生徒・学生の発表が可能です。**

自分の調べたこと、日頃の活動、学術研究を、ポスターにまとめ発表してみませんか。
詳しくは、要項をご覧ください。

※年次大会当日の参加は学会員限定となります。



ラウンドテーブル 13:40～14:50

「コロナ禍の子どもたちの健康を支える」—心とからだへの気づきと対応—

「ラウンドテーブル」は、4～5人ずつの小グループでテーブルを囲みながら、自分の実践を伝え傾聴し、語り合う場です。参加者が自身の活動を省察すると同時に他者の実践を丁寧に聞き取るという交流の中で、これまでの固定観念や役割・常識から離れ、新たな可能性を探っていく営みです。

ここでは、校種や職種、立場の違いを超え、今学校でおこっていること、コロナ禍の子どもたちの気づきや学びをお互いの対話によって、認識を深めていきたいと考えています。



ワークショップ 15:00～16:30

- ① 子どもの食生活研究委員会（オンラインワークショップ）
- ② ヘルスカウンセリング研究委員会（オンラインワークショップ）
- ③ 学校歯科研究委員会（オンラインセミナー）

※本年度は健康教育ネットワーク委員会によるワークショップは行いません。

共催 福井大学連合教職大学院

**オンライン開催のため、年次大会参加者は事前申し込み者のみとなります。
必ず、オンライン申込をお願いいたします。（当日参加はできません）**



詳しくは、千葉県学校保健学会ホームページをご覧ください

